

7月のくだもの頒布会 Bコース

～くだもののおはなし～

桃 Peach



桃はバラ科桃属の木になる果実で、中国が原産とされています。日本では縄文時代から既に種が見つかりますが、主に食用として本格的に栽培が始まったのは江戸時代頃とされています。明治時代に入り、中国から水蜜桃が輸入されるようになり、それを品種改良したものが現在出回っている甘くジューシーな桃の原型となっています。

桃の主な産地は、山梨県、福島県、そして長野県となっています。中でも山梨県は全国の3分の1以上の生産量を占める一大産地となっています。また、和歌山や山形、岡山などの果物の産地として知られる地方でも桃は多くつくられています。

●桃の品種

桃の品種は、数えきれないほどたくさんありますが、品種の系統で分けると、「白鳳系」「白桃系」「黄金桃系」の三つに分けられます。

収穫時期で分けると、早生種、中生種、晩生種の三つです。それぞれの品種ごとで収穫できる期間は10日程度と短く、早生種に始まり、中生種、そして晩生種とシーズン中次々と店頭にはびく品種は変わっていきます。

桃は、品種によって甘さや酸味など風味も異なり、かたさなどの食感にも変化が起きているいろいろな楽しみ方ができます。また、桃にはペクチンなどの食物繊維が豊富で整腸作用があるほか、即効性のある疲労回復に有効な栄養源になるのも魅力です。ぜひ自分の好みに合った桃の品種をみつけてみてはいかがでしょうか？

●おいしい桃の見分け方

左右対称にきれいな丸みを帯びていて、全体に産毛があり良い香りがするのがおいしい桃です。皮の赤みが濃い方が甘みが強くなります。また、色付いている部分に白い斑点が表れているものは美味しい印です。

桃は、冷やしすぎると味が落ちるので、召し上がる1～2時間前に冷蔵庫で冷やすのがおすすめです。

今月のお届け内容

Bコース

- ◆夕張メロン（北海道産）
- ◆浅間白桃（山梨産）

- ◆ジャクソンフルーツ（南アフリカ産）
- ◆アーウィンマンゴー（静岡産）



夕張メロン

北海道産の夕張市で「スパイシーカンタロープ」と「アールスフェリット」を1960（昭和35）年に交配したものを選抜し、生まれたメロンです。品種名は、「夕張キングメロン」。夕張市農協に出荷され、厳しい基準をクリアしたものに「夕張メロン」の名が与えられます。赤味をオレンジ色の果肉は、やわらかくジューシーで、一口食べると口の中ですとろけて甘さと香りがひろがります。果皮の色がグリーンから黄色に変わり、甘い香りがでてきたら食べ頃です。2～3時間冷蔵庫で冷やしてから召し上がり下さい。

ジャクソンフルーツ

グレープフルーツの突然変異として南アフリカで発見された品種で、小ぶりなサイズで薄い黄色の果皮をもちます。グレープフルーツに比べて酸味や苦みが少なく、さっぱりとしながらもまろやかな甘さが楽しめます。ビタミンCが豊富で風邪予防にも効果があり、クエン酸が疲労回復に役立ちます。

アーウィンマンゴー

静岡産伊豆長岡温泉郷にある日本最大級のマンゴー農園である大富農園より、完熟マンゴーをお届けいたします。アーウィンマンゴーは、数あるマンゴーの品種の中でも最も日本人の舌に合うとされるマンゴーです。大富農園独自の栽培方法により、灌水や施肥を徹底してコントロールされたマンゴーのとろける食感と濃厚な甘さをぜひお楽しみ下さい。

浅間白桃

「高陽白桃」の枝変わりとして山梨県で誕生し、1974（昭和49）年に登録された品種です。大玉で鮮明な着色、甘く香り高い果肉で、外観・食感・味覚の3拍子そろった高品質の桃です。

●他コースのお届け内容です。

Tコース

- ◆浅間白桃（山梨産）
- ◆清水白桃（岡山産）
- ◆黄金桃（福島産）
- ◆あかつき（福島産）



Gコース

- ◆夕張メロン（北海道産）
- ◆浅間白桃（山梨産）
- ◆みはまっこみかん（愛知産）
- ◆王様のマンゴー（メキシコ産）
- ◆ジュエルマスカット（山梨産）